

インフルエンザ警報の発令について（令和 7-8 シーズン 2 回目）

直近の定点医療機関あたりのインフルエンザ患者報告数が、国の定める警報発令基準値を超えたため、本日、インフルエンザ警報を発令しました。

現在、県内で報告されているインフルエンザの約 9 割は B 型で、学校や保育施設など、子どもを中心に多くの患者が報告されています。

今シーズンすでにインフルエンザに感染した方でも、型が異なる場合は、再度感染する可能性があります。

県民の皆さまには、体調が普段と異なる場合は、登校や出勤を控えるなど体調管理に十分ご留意ください。また、引き続き、手洗い・咳エチケット・場面に応じたマスクの着用など、基本的な感染予防対策の徹底をお願いいたします。

1 患者発生状況（定点あたりの報告数）

地域区分	6 週 (2 月 2 日～2 月 8 日)	5 週 (1 月 26 日～2 月 1 日)	4 週 (1 月 19 日～1 月 25 日)
北 毛	28.50 人	14.50 人	9.50 人
西 毛	27.27 人	16.00 人	6.67 人
中 毛	30.75 人	16.42 人	8.42 人
東 毛	37.67 人	25.17 人	16.17 人
県全体	31.13 人	18.36 人	10.04 人

【発令基準】

- ・流行開始の目安：1 人以上
- ・注意報発令：10 人以上
- ・警報発令：30 人以上

注意報・警報発令後、定点あたりの報告数が 10 人未満となった場合、解除します。

2 過去の発令状況

シーズン	注意報発令	警報発令	警報解除
令和 7-8	1 月 27 日	2 月 10 日	
	11 月 4 日	11 月 18 日	1 月 13 日
令和 6-7	12 月 17 日	12 月 24 日	2 月 4 日
令和 5-6	10 月 24 日	11 月 28 日	4 月 9 日
令和 4-5	発令なし	—	—

3 県民の皆さまへ

インフルエンザは、乳幼児や高齢者、基礎疾患のある方では重症化することがあります。ご自身と周囲の大切な方を守るためにも、以下の感染予防対策の徹底をお願いします。

(1) 基本的な感染対策

- ・こまめに手洗いをしましょう。
- ・咳などの症状がある方は、咳エチケットを守りましょう。
- ・医療機関を受診する際や、高齢者・基礎疾患のある方と接する際には、マスクを着用しましょう。
- ・これから花粉症のシーズンを迎えますが、感染予防のためにもこまめな換気を行いましょう。感染予防には定期的な換気と適度な湿度（50～60％）を保つことが重要です。短時間でも窓を開けて空気を入れ替え、室内では加湿器などを活用して適度な湿度を保ちましょう。
- ・十分な睡眠とバランスの取れた食事を心がけ、規則正しい生活を送りましょう。
- ・学校や職場など人が集まる場では、換気や共用部分の消毒を行い、発熱や咳などの症状がある場合は無理をせず休養しましょう。

(2) 予防接種について

- ・インフルエンザワクチンには、発症や重症化を予防する効果があります。
- ・必要に応じて、医師と相談のうえ、予防接種をご検討ください。
- ・接種を希望する方は、事前にお住まいの市町村のホームページ等をご確認ください。

(3) 体調不良時の対応

- ・発熱や咳などの症状がある場合は、事前に医療機関へ電話で相談してから受診してください。
- ・ご家族や周囲の方への感染を防ぐためにも、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

